

朝霞に元気と笑顔をもたらす人にインタビュー さかのぼる

私たちが会った、朝霞市を盛り上げている方々の熱い想いをご紹介します。
地域のために挑戦を続け“坂上る”姿にご注目!



本格人参焼酎へべれけ企画・販売(農家)
相澤敦さん

〈朝霞のお土産〉かつ 〈朝霞の人に長く楽しんでもらえるもの〉を

相澤敦さんは市内で農業を営み、人参焼酎を生み出しました。にんじんの街であるのに、にんじんが目立っていないことに疑問を抱き、朝霞の人が集まる場所で楽しんで消費してもらえる“お酒”とにんじんの掛け合わせに焦点を当てました。



「朝霞市の農家であることを武器に」

かつてはシステムエンジニアとして働いていたため、農業も商品販売も初めて。自身で勉強を重ね、駅前の酒屋さんに相談して「人参焼酎」をつくることを決意。縁あって紹介された茨城県の酒蔵、剛烈酒造さんに考えをプレゼンし、商品化にこぎつけました。つながりを大切にし果敢に挑戦する姿勢がへべれけの実現を後押し。朝霞という都心からほど近い場所で、「自分らしく楽しくできることを」と日々試行錯誤しながら、ひらめき・ときめきを大切に地域へ貢献することを模索されています。

「栄養バランスが良い料理を、 自分が作った器で提供したい」

元々は栄養士として働きながら、趣味で陶芸をやっていた美代子さん。作家さんへの訪問を含め、週6日陶芸に触れる生活を5年間続け、自ら陶芸教室をひらきました。50歳で管理栄養士の資格を取得し、かふえぎやらりー&陶芸工房 八右衛門の開業に至りました。



かふえぎやらりー&
陶芸工房 八右衛門
小寺美代子さん



「家でも作れるものを、 あえて少し手の込んだ形で」

一番人気のメニューは、週替わりの気まぐれ御膳。季節感がある上、栄養バランスが考えられていることが人気の理由です。食材の仕入れ先の方とは、信頼しているからこそ何でも意見を言える関係性。「食材は財産、人も財産」、「陶芸教室の生徒は、作家であり財産」と、周囲の方々とつながりを大切にされています。



好奇心の行く先に、
勉強・仕事・遊びがある。
全ての原動力は、好奇心。

「来る人に喜びを、帰る人に希望を」

須崎代表は、ご自身が設立した“丸沼芸術の森・丸沼美術サロン”を「朝霞にきたら丸沼に行きたい」と思ってもらえる場所にするを目標に、朝霞を盛り上げようと奮闘されています。



丸沼芸術の森 代表
須崎勝茂さん

“朝霞にとって夢ある人の応援をする場所”

代表は、文化や芸術は良い環境や良い人を集めることができると考え、文化や芸術を育む場として丸沼を作りあげています。

丸沼芸術の森は、若いアーティストの支援を目的として1980年代前半に設立されました。敷地内は、アトリエや陶芸教室・美術品の展示室などで構成されており、全身で芸術を感じられる場となっています。



丸沼芸術の森
上内間木 493-1 ☎ 048-456-2533
東武東上線朝霞駅下車
国際興業バス内間木行き約14分



※丸沼芸術の森では常設展示はございません。展覧会予定はホームページをご覧ください。

人々に勇気を与えた朝霞の人物史 さかのぼる

朝霞にゆかりのある人々の歴史を“遡り”、その功績に思いをはせてみませんか。



写真:朝霞駅南口駅前広場

朝霞で生まれ育った歌手

本田美奈子さんは、朝霞で生まれ育ち、生涯の大半を朝霞で過ごしました。彼女は80年代アイドルとして活躍し、のちにミュージカルで名をはせた歌手です。彼女は澄んだ歌声で多くの人を惹きつけましたが、2005年、急性骨髄性白血病で亡くなりました。朝霞駅南口には本田美奈子のモニュメントが設置されており、彼女が書いた詩やサインが描かれています。

朝霞にゆかりのある シンガーソングライター

尾崎豊さんは、1980年代に活躍したシンガーソングライター。そんな彼は世田谷区で生まれ、幼少期を朝霞で過ごしました。また、彼は中学時代、黒目川(p5)の川沿いをジョギングしていたこともあったとか。彼の曲を聴きながら黒目川を散歩するのもいいですね。

～朝霞を舞台に～

朝霞市にある神明坂は、楽曲“坂の下に見えたあの街に”の舞台といわれています。少年時代には老舗駄菓子屋「太陽堂」(p6)に通っていました。店内には尾崎豊さんのサインが飾っており、彼のサインを見るために遠くから足を運ぶ人もいます。



写真:太陽堂 店内



Entry No.1 「爽やか坂」

坂の上に立つと、下から爽やかな風が吹き抜けていくのを感じることができます。坂を上ってかいた汗も乾かはず!

特徴

- とっても長い
- 緩やかかと思いきや、突然急な坂になる
- 左に婉曲しながら上る
- 180歩(歩幅65cm)

不動坂(坂の下より撮影) 根岸台2丁目



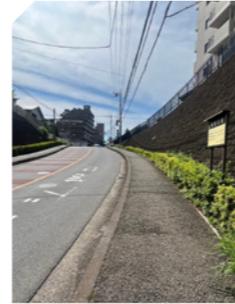
Entry No.2 「特急坂」

とっても短くてとっても急な坂。走ると楽しいですが、転ばないように注意...

特徴

- かなり急でかなり短い
- 坂の上に公園、下には畑が広がる
- 急すぎてペットボトルすら立てられない
- 77歩(歩幅65cm)

尾崎坂(坂の下より撮影) 根岸台2丁目



Entry No.3 「仮面坂」

善光寺坂、瀧根の坂という2つの別名があるなんて面白くないですか!?

特徴

- 案内看板が2つある
- 車道と歩道が分かれていて歩きやすい
- 自転車に乗ったまま上れるくらいの緩やかさ

綿屋の坂(坂の下より撮影) 溝沼6丁目1



Entry No.4 「ニョロニョロ坂」

カーブが連続する坂。名前がキャッチーでGOOD! 自転車か車の方が安全で楽しいかも!!

特徴

- 小さなカーブが連続する坂道
- 距離は長め
- 歩道がなく、車通りも多い

ゴンボウジ坂(坂の下より撮影) 根岸台3丁目



Entry No.5 「いろは坂朝霞Ver」

大きなカーブが迫り満点の坂!坂の中腹からの写真映えが抜群なので撮ってみてはいかが?

特徴

- 右に180度曲がる坂道
- 歩道がしっかり整備されている
- 小道を入ると良い景色を見ることができます!

台坂(坂の中腹より撮影) 根岸台8丁目



Entry No.6 「おやし坂」

図太くまっすぐ貫いていて心強い!まるでみんなを見守るお父さん♡

特徴

- 急で長い
- ほぼまっすぐ一直線
- 両脇住宅街
- カーブの先にある
- 交通量多め

斜めの坂(坂の下より撮影) 溝沼6丁目と7丁目の間



Entry No.7 「きゅーと坂」

第一印象かわいい♡塗装の色や壁、くねり具合...かわいい要素が盛りだくさん!! 自転車を押しながらか上っているみなさん、いつもお疲れ様です!

特徴

- S字カーブ
- 急なため自転車は降りるのが吉
- うねっていて見通しが悪い
- カラフルでかわいい

天神坂(坂の下より撮影) 溝沼6丁目



Entry No.8 「コンクリの世界」

コンクリートの壁に挟まれたカーブの坂は、まるで不思議な国に迷い込んだよう!

特徴

- 上るほど左にカーブする
- 車道と歩道の境にガードレールあり
- 横はコンクリートの壁
- かなりきつめの坂

泉水坂(坂の下より撮影) 泉水3丁目1



Entry No.9 「修行坂」

スキー場の傾斜くらいある坂。先が見えない冒険気分が味わえます。

特徴

- 修行に使われた坂
- 全長110m
- 20秒以内に上れば、足腰は丈夫だ
- 坂の上からは最高の見晴らしが...!

カツ坂(坂の下より撮影) 根岸台3丁目



Entry No.10 「ひみつ坂」

神社の中にひっそりとある、まるで秘密基地のよう!でも自分だけの秘密にしないでね!

特徴

- ジグザグに上る階段坂
- 草が生い茂っていて、見落とし注意!
- 虫が苦手な人は対策が必要◎

仏坂(坂の入り口より撮影) 根岸台3丁目



Entry No.11 「私に気づいて」

え、ここ、坂...? ひざおり通りを進んでいくと、そこには名のついた坂があるのです。

特徴

- 未無川交差点から幸町1丁目にかけて、比較的長い
- 車の交通量が多く、バスも通る
- かつて「ヨリヤ」という店屋があったことに由来(諸説あり)

ヨリヤの坂 膝折町1丁目~幸町1丁目



Entry No.12 「こわもて坂」

坂の名称は「サカの坂」。名前から坂界のボスカと思ったら、緩やかで優しい坂。ギャップ萌え間違いなし!

特徴

- 傾斜は緩やかだが、距離が長い
- 上りながら右に緩やかにカーブ

サカの坂(坂の上より撮影) 根岸台3丁目



Entry No.13 「双子坂の兄貴」

膝折3丁目のY字路を右折!旧川越街道につながる道であり、普通車もトラックもバスも通る。沢山の人の移動を支える、頼れる兄貴のような存在!

特徴

- 急カーブできつい傾斜を上っていく
- カーブを上った先の直線は緩い傾斜

ゴウドウの坂 膝折町3丁目



Entry No.14 「双子坂の弟」

膝折町3丁目のY字路を左折!一本隣の兄貴(ゴウドウの坂)よりも車の交通量は少ない。通学路として地元の小学生を支える、弟のような存在。

特徴

- 急な坂を逆S字に上っていく
- 住宅街を抜ける生活道路
- くねくねして見通しは要注意
- 通学路に指定されている

地倍の坂 膝折町3丁目



Entry No.15 「青春の1ページ」

路地裏に潜む坂、通学する中高生...よみがえる青春の記憶とこの先にある青春の予感。みんなの青春を重ねていこう!

特徴

- 坂に並行して29段の階段あり
- 歩行者専用(自転車可)
- 通学路になっている

ラントウ坂(坂の中腹より撮影) 幸町2丁目と膝折町の間



Entry No.16 「おさんぽ坂」

朝霞で散歩をするならここ!ぜひこの坂で健康ライフを★

特徴

- 全長1,400mという驚きの長さ
- 全体的に緩やかで歩きやすい!

警察の坂(途中のバス停より撮影) 膝折町1丁目~2丁目



Entry No.17 「くねくね坂」

住宅街に突然現れる、くねくね坂!先が見えないワクワク感がたまらない!!

特徴

- かなり長い坂
- 少し急になる
- 左カーブ右カーブを2回繰り返す
- 交通量多め

元坂(坂の中腹より撮影) 幸町2丁目

私の推し坂!

#推し

#推し坂

#推しに名前つけてみた

市内の数ある坂から私たちの推しをpick-up!

推しポイントとともに紹介します♡

あなたもお気に入りの坂をCheck it out!!



Entry No.8 「一目瞭然の傾斜」

傾斜を横から見る事ができる坂はレア! 分度器で測ってみてはいかが?

特徴

- 傾斜具合を横から見る事ができる
- 短くてかなり急な坂+緩やかで長い坂
- まっすぐ上る

榎坂(坂下を横より撮影) 幸町2丁目

まちに賑わいを生み出す 朝霞だけのイベント

「黒目川花まつり」

市民に愛される黒目川。ここは隠れた桜の名所でもあります。ぽかぽか陽気の中で桜に包まれながら川沿いをお散歩してみませんか？夜には提灯も灯り、幻想的なお花の世界を楽しめます。

春、黒目川土手の桜を愛でるように配置された会場には、家族連れや若者など、多くの人が集います。郷土愛を育むために始まったこのまつりは、今ではすっかり地元根付き、市民に愛される存在になっています！名産品を食べることができたり、子どもたちのダンスや鳴子チームの演舞を見ることができたりするのも魅力です！



市民の声(Kさん)

日程：3月下旬
会場：黒目川および桜並木・浜崎黒目花広場・産業文化センターほか

「ASAKA STREET TERRACE」

朝霞市民が集い、自然溢れるシンボルロードがより一層賑わう特別な期間。食・芸・自然・人…朝霞らしさで盛りだくさんな空間です。



開催当初はアサカストリートテラスについて意識していなかったのですが、電飾などがとても綺麗で今となっては毎年楽しみにしています。毎年変わるブースもあり、「今年は何だろう」と毎回ワクワクしています。これからもずっと続いてほしいイベントです！



市民の声(Sさん)

日程：11月上旬
会場：朝霞駅南口広場、朝霞駅前商店街(朝霞駅南口～朝霞市役所)、駅西口富士見通線、朝霞市役所前、シンボルロード、朝霞の森

「朝霞市民まつり「彩夏祭」」

暑い夏、熱い気持ち、迫力×よさこい、轟く花火。パフォーマーと観客が一体となる伝統ある夢舞台。市民の情熱が今、繋がっていきます。



彩夏祭には、楽しい雰囲気とエネルギーが満ち溢れています。そんな中で出店を回ったり、鳴子の演舞を見たりするのはとても楽しいです。彩夏祭は金・土・日の3日間で行われますが、土曜日には花火があがり、3日間の中でも一番充実しています！



市民の声(Nさん)

日程：8月第1日曜日を基準にする、金、土、日曜日の3日間。
会場：<前夜祭>北朝霞会場(北朝霞公園野球場内) / 朝霞駅東口演舞場 / 朝霞駅南口演舞場 <本祭>朝霞会場(市役所・中央公園及び周辺道路・青葉台公園及び周辺)

「あさか冬のあかりテラス」

冬になると朝霞市役所周辺ではイルミネーションを見ることができます。白や青、黄色など様々な色に囲まれて、幸せな気分になること間違いなし！



市民の声(Sさん)

普段の朝霞とは異なる一面を感じることができる瞬間です。季節限定でこんなにも素敵な空間が私の住むまちにもあるということに気づき、さらに地元が好きになりました。みなさんにもお家に帰る前に、是非1度立ち寄っていただきたいです！



日程：12月上旬～1月下旬
会場：朝霞市役所前及びシンボルロードほか

<北朝霞どんぶり王選手権>

市内外から集う自慢のどんぶりの中から、自分のお気に入りを見つけちゃおう！あなたの考える新しい味・アイデアどんぶりがグランプリに輝くかも！?



イベントカレンダー

市民が「つなぐ」イベントが盛りだくさん！朝霞で春夏秋冬を楽しみませんか。

春

Spring

- 黒目川花まつり
- 4月第一日曜日 溝沼獅子舞
- シニアスポーツフェスティバル
- 春のきれいなまちづくり運動
- 芸術文化展

夏

Summer

- 市民芸能まつり
- 朝霞市民まつり「彩夏祭」
- あさか商工まつり
- サマーフェスティバル
- 図書館まつり

秋

Autumn

- 敬老会
- ASAKA STREET TERRACE
- 朝霞アートマルシェ
- 10月第一日曜日 溝沼獅子舞
- 市民体育祭
- 秋のきれいなまちづくり運動
- 公民館まつり(南朝霞公民館/東・西・北朝霞公民館/内間木公民館)
- 朝霞市文化祭

冬

Winter

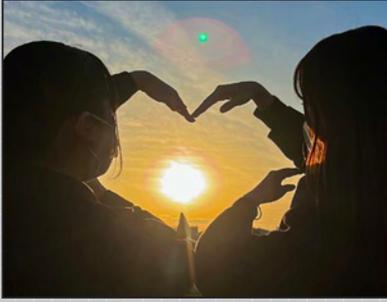
- 朝霞市農業祭
- 健康まつり
- ロードレース大会
- あさか冬のあかりテラス
- 吹奏楽・器楽フェスティバル
- 北朝霞どんぶり王選手権
- あさか産業フェア
- 朝霞駅前商店会ふれあいまつり

どのイベントも魅力的だね！

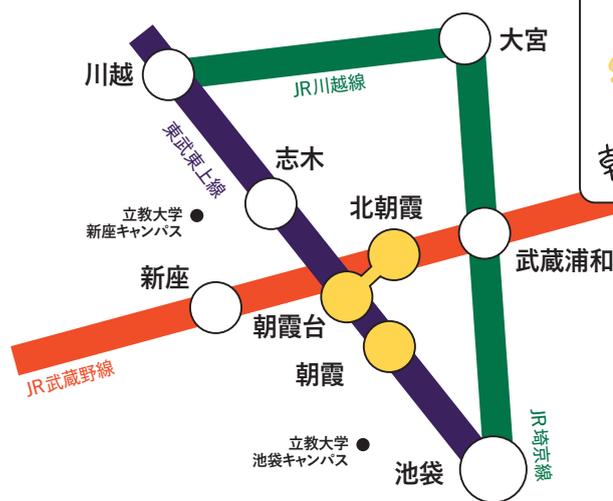


※2024年現在

私のお気に入りの1枚！



アクセス



東武東上線 急行電車

朝霞駅まで 池袋駅から15分、川越駅から16分
朝霞台駅まで 池袋駅から18分、川越駅から14分

JR武蔵野線

北朝霞駅まで 大宮駅から31分(乗換1回)



ぶらって朝霞
シリーズは
こちらから
👉

ぶらって朝霞
Instagram
@bratte.saitama

ぶらって朝霞まち歩きMAP

朝霞の坂 — まさかの視点で読み解くあさか —

初版	2024年9月
問い合わせ	立教大学総長室社会連携教育課 TEL 03-3985-3976
制作	武蔵野銀行・立教大学連携事業
協力	朝霞市
デザイン	望月昭秀 + 吉田美咲 (NILSON)
印刷	こだま印刷株式会社
制作メンバー	佐藤悠人 佐野晴菜 高橋宏暢 地崎華加 早川和貴 武蔵島佑奈 舞原悠人 曲淵悠人 宮嶋美果

引用:「朝霞市史 民俗編」朝霞市教育委員会市史編さん室編、朝霞市、1995、p.495-497.